

中島村政五期目スタート



村民による

村民の為の村政を目指す

任期満了に伴う美浦村長選挙は4月18日告示され、中島栄村長が再選されました。

五期目の任期初日となる5月15日、中島村長は役場本庁舎の玄関前において、村民の方や職員に拍手と花束で迎えられました。

今期の主要施策には「村民協働によるまちづくり」として子育て環境の充実や高齢者の生涯学習への支援等、「教育環境の整備」として統合小学校の建設、美浦中学校の部活動のあり方検討委員会の運営、美浦の文化を誇れる活動の支援等、「企業誘致と農業の魅力向上」として、企業誘致に向けた村独自の優遇制度の推進や雇用促進等、「行財政と安全・安心の取り組み」として、財政の健全化、大山湖畔公園の有効活用、防災行政無線、主要道路の防犯カメラの有効活用等を掲げ、村長以下、役場職員一丸となって取り組んでいきます。

就任のごあいさつ

美浦村長 中島 栄

この度の4月の統一地方選において再選となり、再び美浦村長としてこれからの村政を担っていくにあたり、改めて村民の皆様の信任の大きさを、職責の重さを感じるとともに、身の引き締まる思いでございます。

これまでも、村政の執行において山積する多くの課題を、役場職員はもとより、村議会議員各位の広い見識のもと、村民の皆様の期待に添うべく誠意研鑽を重ね、「人と自然が輝くまち 美浦」づくりに邁進してまいりました。

今、美浦村が置かれた社会的環境を見ますと、全国的な少子高齢化とともに、人口減少が進み、地方が抱える問題は深刻であり、都市部と地方の格差が広がっています。最大の課題である「人口減少対策」では、人口流出を防ぎ、住んでみたいという人を増やすため、移住支援、定住促進、婚活・妊娠出産支援、就労支援を進めてまいりたいと思います。

美浦村では統合小学校の建設を控えており、次世代を担う子どもたちが集い共に学び、大きく羽ばたいていけるよう村内の教育格差をなくした学習環境の下、躍動的な教育活動の推進を責任もって進めてまいります。また、妊娠・出産期から切れ目ない支援体制をつくっていくために、「みほふれ愛プラザ」を活用し子育て支援の推進を図ってまいります。

また、アフターコロナを見据え、経済基盤の拡充を図るとともに、大山湖畔公園を観光拠点として、新たな美浦村の情報発信の場として、観光需要を増やすとともに、戦争遺構として子どもから大人までが平和を学べる場所としても活用していきたいと考えております。美浦村に興味を持つ人を増やし、新たな人の流れをつくり、地域活性化を推進してまいります。

人口減少、少子高齢化、経済の停滞など、美浦村は多くの課題を抱えています。この難局を切り拓き、元気で明るく暮らしやすい美浦村の次世代を担う子どもたちに残すために、村民の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。